環境・農水常任委員会 資料 5 令和3年(2021年)12月15日 農政水産部食のブランド推進課

イチゴ新品種の名称決定について

1. 目的

近年本県で栽培面積が増加しているイチゴについて、新規就農者の育成、農家所得の向上と地産地消の推進を図るため、県として初めて新品種を育成した。本県の新たなブランド品目として県民に広く愛されるイチゴとなるよう、名称を公募し決定する。

2. 育成までの経緯

あきひめ

現在県内の主要品種「章姫」(全作付面積の58%)は収量性は高いものの、果皮が柔らかく輸送に適さず、直売以外の販売に向かないなどの課題がある。

イチゴのさらなる生産拡大と有利販売に向け、平成28年から農業技術振興 センターにおいて、オリジナル品種の育成を開始し、5年の歳月をかけ、 約1,600個体から「滋賀SB2号」を選抜した。

3. 新品種の特徴

- ・甘さと酸味のバランスが抜群で、適度な酸味により甘さが際立つ味
- さわやかでフローラルかつ芳醇な香り
- ・大粒で明るい赤色

4. 生産、販売スケジュール

令和 3 年度 11~12 月 名称募集 (12 月 9 日現在 応募件数 4,441)

1月 20 点程度に絞り込み

2月7日 選考会議で3点ほどに絞り込み

2月下旬 知事選考、商標登録申請

3月 記者会見で公表

令和4年度 県内での栽培試験

流通販売戦略の検討、ロゴデザインの作成

令和5年度 本格生産、販売開始

5. 目指す姿

量販店などでシーズンを通して安定した価格で販売され、本県を代表する園芸作物のブランドとなり、令和 10 年度に販売額が1億円となることをめざす。



イチゴ新品種の名前を大募集

募集 期間

令和3年11月1日(月)~令和3年12月26日(日)

滋賀県では初めてイチゴの新品種「滋賀SB2号」を育成しました。この新品種が県民の皆様に愛され、親しまれるイチゴとなるよう、名前を募集します。



【応募方法】

①しがネット受付サービス

専用ページ(https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/surveys-alias/21gc01020101)に必要事項を入力し、「アンケートを提出する」ボタンを押下してください。

専用ページへの アクセスはこちら→

2 郵送

はがきに必要事項をご記入の上、以下の宛先まで郵送してください。

- 宛先
 - 〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号 滋賀県農政水産部食のブランド推進課 イチゴ新品種の名称係
- ・必要事項 応募する名称(1作品)およびその説明、 氏名(フリガナ)、住所、電話番号

採用された方には・・

- ◆命名記念品の贈呈
- ◆貴方が名付けた発売前のイチゴ 1kgを特別にプレゼント!



【問い合せ先】

滋賀県農政水産部食のブランド推進課 (対応時間 平日9:00~17:00) TEL

E-mail

077-528-3892

gc01@pref.shiga.lg.jp

詳しくは滋賀県HP をご確認ください→

